



特集① 余目町農協健康管理友の会・JAあまるめ女性部 南三陸町復興支援交流会

特集② 第16回日本一おいしい米コンテストin庄内町







●編集責任者/渡会 武司

●印刷/JA印刷山形

●令和4年12月

JAあまるめホームページ http://www.ja-amarume.or.jp





Instagram O



Twitter 💟



Facebook 🚮







● JAあまるめ



JAあまるめ生活館

(Aコープあまるめ)







。特集①

余目町農協健康管理友の会・JAあまるめ女性

部

南三陸町復興支援交流会

東日本大震災を忘れない

丹精込めて作ったお米を全国に発信 渡會寿樹さんが「つや姫」で3年連続優秀金賞受賞! 第16回日本一おいしい米コンテストin庄内町



樹さん や姫」 を受賞しました。 選ぶ日本 in庄内町」が開催され、渡會寿 がメジャ (千河原) 渡會寿樹さん 0)

づくりセンタ 月 26 日、 庄内町余目第4まち おいしい米コンテス で「第16回あなた 部門で優秀金賞 出品した「つ は 受賞となりました。 同コンテストは出品総数5

ます。 校の「ヒノヒカリ」がそれぞれ最優 県)の「いのちの壱」、高校生部門 生産者の「ゆめぴりか」、 勝大会で審査され、日本一が決まり 秀金賞に選ばれました。 ム部門では、 ら予選を経て、勝ち進んだ12点が決 (うちメジャー部門は220点)か メジャー部門では、 大分県立宇佐産業科学高等学 龍の瞳生産組合(岐阜 プレミア 北海道の



▲富樫透庄内町長(左から3番目)とメジャー部門受賞者一同

令和4年産米総括と令和5年産米に向けて合同協議会

JAあまるめ産直の会 視察研修

3 3

森屋翁顕彰祭/フラワーショー

畜産特集/女性部特集

日本一おいしい米コンテスト:旧庄内町

今月の表紙 えがお

南三陸町復興支援交流会

2 2

の交流会はこれからも続けていく予定 3年連続の決勝進出、 ほのか 目次 優秀金賞

0)

初めて見るイタリア野菜に

Aあまるめ産直の会

視察研修

10 月 27 日、

JAあま

視

▲最後まで避難を呼びかけた防災庁舎跡地を訪れ献花を行いました。

▲会員14名は南三陸町の方々と4年ぶりに交流会を行いました。

興支援交流会が行われました。 め女性部で4年ぶりとなる南三陸町復 参加した会員14名は、南三陸町 町農協健康管理友の会・J 10月31日から11月1日の

2

日 間、

A あ

まる

堪能することができました。 2日目には、漁協女性部の方々より、 場職員・漁協女性部の方々との約4年 ホタテ焼きや牡蠣汁などをご馳走にな ぶりとなる交流会に会話が弾みました。 また、 海鮮が有名な南三陸町の特産品を 石巻南浜津波復興祈念公園と の役

地にも訪れ、 最後まで避難を呼びかけた防災庁舎跡 れないために友好町である南三陸町と まるめ女性部では、 た方に献花を行いました。 余目町農協健康管理友の会・J 東日本大震災で亡くな 東日本大震災を忘 A あ

(♡) お子さんの「えがお」、家族みんなの「えがお」を紹介いたします





ニュース&ニュース フルーツパラダイス シェフ永井のおすすめ ほのかぼいす/11月号当選者・正解 チャレンジ家庭菜園/理事会だより フォト&トピックス

> 8 7

6

8

10 9

▲イタリア野菜のカーボロネロ、フィノッキオ等の栽培を見学しました。 るめ産直の会が河北町

地域商社

究会では、 察研修を行いました。 菜を栽培し、 社」の農産部門である かほくイタリア野菜研 「株式会社かほくら や寒河江市を訪れ、 河北町の

L

と販売担当者が一 ことです。 落ち込む中、 行った結果、 高い評価を受けているそうです。 昨年以上の売り上げを確保したとの コロナ禍で飲食店業界の売り 丸となり計画的な生産活動を 生産者 げ が

く販売、

レスト

ランを中心に広

イタリア 県内外の

地高校の生徒がコ に挑戦してみたいとの声もありました。 今回の研修を通して、 ただきました。 また昼食では、 かほ ラボ Ĺ 日 た 夕 々の栽培技術や新品目 「谷地高プレ リア野菜研 究会と谷 卜 を

元気な姿で下牧! 月山高原牧場 下牧式

場で下牧式が行われ、

羽黒町の月山高原牧

畜産 特集

月 31

鶴岡市

当農協管内の乳牛4頭

も放牧を終え下牧しま

な怪我無く無事に帰って 産んで来年も広大な牧場 きました。 定のあった牛達も、 の準備をします。 れから牛舎に帰って出 食べ、成長した牛達はこ 栄養たっぷりの牧草を のび 元気な子牛を 妊娠予 大き

▲半年間の放牧を終え無事に牛舎に帰ります!

産農家の方達からは大きく貢献 環である地域内循環として、 からは「みどりの食農戦略の

していただいている。」と挨拶

が開催されました。

開催にあたり富樫透庄内町長

催する第8回庄内町畜産褒章会 ルで庄内町畜産振興協議会が

当農協の3階ホ

がありました。

らは酪農部門で髙橋源樹さん

(中堀野) が最優秀賞、

牛部門で須田力さん 口)・阿部善一さん(福原)

開催要領に基づき、

当農協か

日頃の飼養管理に研鑽 が優秀賞を受賞しました。

産



▲開催にあたり挨拶する富樫透町長

第8回 庄内町畜産褒章会



食農教育・地産地消の推進を

令和4年度 山形県家の光大会ならびに 山形県 JA 女性組織協議会幹部研修会

余目町農協の応援団として活発的な事業参加を JA あまるめ女性部

組合長との意見交換会 土産用に大変喜ばれます。」 魚コーナー 意見交換を行いました。 これからのマー

行ってまいり でもよりよい店舗づくり 館に対する感想も多く寄 今回の意見を参考に や事業運営を なが せ 5 5

思います。」「畜産部門のみそ粕漬はお JAあまるめ女性部からは、「焼き 事前に女性部からいただいた生活館のアンケー の取組は大変素晴らし ケット事業についての など生活 れまし を元に

▲JAあまるめ女性部と組合長との活発的な意見交換会となりました。

の講演をお聞きしました。 品ロス削減と防災への備え」について 南極シェフの渡貫淳子氏を招いて「食 組んでいました。午後からの研修では、 ついてなど工夫を凝らした活動に取り また、家の光普及優良組合として余 町農協が受賞することができました。 ご購読いただいている皆様 ありがとうござ いました。

▲家の光記事体験活用や食品ロスについての講演など充実した内容でした

会ならびに山形県JA女性組織協議会幹部研修会が開催され、 11月8日、 山形市「協同の杜」で令和4年度山形県家の光大

を行い、米消費拡大運動や防災運動に 当農協からはJAあまるめ女性部役員2名が参加しました。 家の光大会では、県内2農協が家の光を活用した体験発表

令和4年産米総括と令和5年産米に向けて

農協役員、営農・防除委員、JAあまるめブランド米振興会委員合同協議会



令和4年産CE品種別推定反収

現在も、

毎年発祥の地であ

受賞され、

作品を見ると高

品種の親となったお米です。 出した「農林1号」という

ていこうと栽培を行ってお

ことが一目で分かりました。 度な生産管理をされてい

る廿六木地区で後世に残し

(単位kg)

品種名	R4年産	R3年産
慣行はえぬき	555.6	588.1
直播はえぬき	483.1	529.3
余目型はえぬき	551.2	561.8
余目型ササニシキ	537.8	548.1
余目型つや姫	480.9	544.6
慣行型雪若丸	609.6	621.9
うるち米平均	531.5	568.0
余目型でわのもち	543.0	550.7
ふくひびき	532.0	567.3

の通りとなり

令和4年度CE品種別推定反収は次

ある森屋前

組

合長、

実行委

員約30人から55点出品され、

今回は庄内町花き振興会

鈴

夏のフラワ

シ ョ

同様、

形県職員

の審査員がバ

ラ

顕彰祭には森屋家当主で

しました。

の花き農家が計11

点出品

ぬきの

ルー

ツとなった功績

項目を採点しました。

農協では、

阿部

美

ンスやボリュームなどの各

人が参加し、

つや姫・はえ

を称えました。

「森多早生」は大正2年に、

さん

(千河原) のスタンダ

ドストックが銀賞を受賞し

ました。夏のフラワー

ショ

グランプリ受賞に続いて

や姫やはえぬき等を生み

木廿六木自治会長など約30 員長の富樫透庄内町長、 については除草剤の変更、 けての低温・日照不足による茎数不足 などについて協議されました。 度共同防除、令和5年度の米品種構成 議会が開催され、 た。また、令和5年度特裁米防除体系 の米がやや多くなり減収となり 日照不足による登熟不良によって網下 加し、令和4年産米の総括、 あまるめブランド米振興会委員合同協 令和4年産米は6月上旬~ 8月中旬~下旬にかけての 当JA生活センタ 営農・防除委員、 各組織から43名が参 本田防除の 令和5年 中旬にか ま し 第34回 森屋翁顕彰祭



神事を執り行いました。

Á 廿

民館で森 行われま 木集落公 屋翁顕彰 11 月 8 六

彐

▲色とりどりの花を審査する様子。

が開催され、管内5 町響ホ ルで庄内 ラ 秋の ワ 庄 フ 内 フラワーシ 庄内町秋の ∃

11 月 17

め女性部と組合長との意見交換会が開催されまし

月7日、

生活センター

ホ

ルでJAあまる

0

11 月 22 日、

理事会だより

○令和4年度第2四半期決算監査報告書について 10月25日~28日の4日間、第2四半期決算に 伴う監事監査が実施されました。 主な改善意見の要点を報告致します。

【総評抜粋】

令和4年度第2四半期決算において、全体の9月 末取扱計画431,266千円に対し、実績446,208千 円と計画比103.5%となりました。また、事業総利 益307,765千円で前年同期差では19,643千円の 減収、事業管理費の6.072千円の増加と合わせ、 当期未処分損失は18,222千円となりました。

令和4年度決算に向けて、コロナ禍の影響終焉 が見えない中、諸物価・公共料金等の経費の高騰 が収支悪化に直結し、厳しい状況にあることは間 違いありません。役職員が一丸となり各事業に取 り組まれるよう望みます。

以上が要点であり、回答書(案)についても審議 され了承されました。

《報告事項》

- (1)組合員の加入脱退について
- (2)各種委員会の報告事項について
- (3)介護予防事業報告について
- (4)個人情報保護法に基づく公表事項等の一部変更について
- (5)令和4年度 見込決算状況について
- (6)子会社(㈱結米屋)の経営状況について
- (7)県外取引先巡回報告について
- (8)固定資産の取得について
- (9)LINEの導入について

●10月末の実績●					
			実 績	計画比	前年比
正組合員			951 名		98%
販取	農産	物	651,807千円	93.4%	92%
競取 売扱 品高	畜産	钞	215,328千円	96.0%	101%
	言	r	867,135千円	94.0%	94%
	農産		204,672千円	106.8%	96%
11年157	畜	産	38,201千円	128.5%	130%
購取 買扱	店	舗	434,855千円	106.7%	97%
品高	農機	自燃	280,400千円	100.6%	81%
	計		958,128千円	105.6%	92%
加工	事	業	177,809千円	102.6%	108%
貯	金	高	11,751,626千円	101.7%	103%
貸	出	金	2,622,026千円	101.0%	98%
長期夫	长済(信	保障)	1,637,520千円	65.5%	88%





品種の選び方 野菜作りの第一歩

絵袋の表記(例)

家庭菜園でおいしく、安全な 図1 野菜を作り、いろいろな野菜で 食卓を豊かにしましょう。野菜 の品種を選ぶときのポイントは、 ①その土地の気候や栽培時期に 合っているか②病気や害虫に強 く、作りやすいか③利用・調理 に適しているか、などを見極め ることです。販売農家では新し い野菜、品種の試作の畑として 活用するのも良いでしょう。

[絵袋を確認] 種苗会社のカタロ グや絵袋には大切な情報がコン パクトに記載されています(図1)。

・作りやすさ、耐病性、耐寒性 などの特徴



アブラナ科野菜では名前に「CR」が付いていれば根こぶ病に強い品 種、「YR」は萎黄(いおう)病に強い品種です。病気に強い品種を選び、 少ない農薬で作りましょう。また、冬の野菜では耐寒性、夏の野菜では 耐暑性があれば安心で

・発芽・生育適温など 発芽や生育に関する 温度や発芽までの日数な どが記されています。種 まき時期の目安にしま しょう。生育の短い品種

図2 タマネギの栽培カレンダー(作型図)												
気候帯	早晚性	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	貯蔵期間
ф	早生	• -		_					-			8月上旬 まで
中間地・暖地	中生	• -								-		年内まで
48	中晩生晩生	•										翌2月末 まで
種a	● 種まき 育苗 ▲ 植え付け生育 ■■ 収穫											

を「早生(わせ)」、長い品種を「晩生(おくて)」、これらの中間を「中生(な かて)」と呼びます。タマネギの早晩性と貯蔵性には深い関わりがあり、 早生品種は貯蔵性が低く、晩生品種は貯蔵性に優れています(図2)。 ハクサイやスイートコーンでは早晩性が80日や90日などの生育日数で示さ れることもあります。

[栽培指針をチェック] 地域で定着している品種を JAで作成する栽培指 針で調べたり、地元の種苗店などで聞いたりしてみましょう。このような 品種と新しい品種を作り比べてみると、わが家に適した品種選びができ ます。また、栽培指針には地域の栽培カレンダー(作型図)が示されて いるので、これに沿った園芸作業を行いましょう。

「話題の品種」

・ミニ野菜

密植ができ栽培期間が短く、作りやすい品種が多いので、家庭菜園 向きです。ハクサイ、カボチャ、カリフラワー、ダイコンには、食味の 良い品種がたくさんあります。

・新顔野菜に挑戦

未知の野菜には作る楽しみと食べる楽しみがあり、食卓での会話も弾 むでしょう。イタリア野菜には話題の品種がいろいろあります。

・機能性野菜に注目

●天秤座(9/23~10/23) 良好ですが、頭の痛い問題が残ってしまうかも。決着がつかないことは継続と割り切って。

●蠍 座(10/24~11/22) あれもこれもと欲張り過ぎないように。1日は24時間。睡眠時間と休憩を確保して、やれることをやりましょう。

赤、黄、紫などの色素には健康に良い機能があるといわれています。 リコピンの多いトマト、ベータカロテンを多く含むニンジン、ケルセチン に加え、アントシアニンを多く含む赤タマネギなどがあります。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

園芸研究家●成松次郎

しゃんしゃん特集

77181290

月

久しぶりの出前講座で賑わう

しゃんしゃん出前講座

を行 しゃ 操に楽しく賑わ しゃ ñ 康づくりに役立て 職員2名が出向 るけど、 た方か んし 月 11 16 し 参加した皆さんは久しぶり Þ 歳体操 Ħ ゃ b ん塾でも行 ん 廿六木集落公民館で当 やタオ 9 0) ている様子でし 出 11 た て、 前講座を行 9 ル た腰痛予 体操、 介護予防事業 との

11

ま

3カ年計画策定委員会が行わ で今年度2回目となる第17次

n 総

合 ま

H

生活セン

夕

ホ



た。

な

0)

るめ型T

ACを通じて対話活動に

り組んでいきたいと思います。

であることを再認識

役職員との

結びつきが組

織の基軸

す。当農協としても組合

員と農協、 る状況で

▲お家でもできる体操です!ぜひチャレンジしてください!

0)

関わ

ŋ

が減少し

て

11

会が中

止となり

合員と農協と

影響により

今

年度も

期農協座談

新型コロ

への第7

波

腰回りの筋力アップ!

康づくり」

研修を行う予定です。

0

ある方はぜひご参加くださ

庄内町と共催 金曜しゃんしゃん塾

先生から 果があ 的腰痛が全体の 次回は いました。 と腰痛に繋が 生活習慣にお 金 腰痛は原因がはっ 学療法士の阿部幸司先生をお招きし、 り の 電し 筋肉 ゃ 「食生活から始める体作 λ を付け 6 しゃ 85%を占めてお て、 ん塾を開催しました。 ることで腰痛予防効 姿勢が崩 としな に管理栄養士の が きる体操を れたりす ŋ 13 非特異 した。 日頃



▲腰回りの筋肉を付けることで腰痛予防になります。

組合員と農協の結びつき強化を

第17次総合3力年計画策定委員会



▲開会にあたり挨拶する佐藤一彦組合長

2年連続の受賞!

生産資材係「東北地区JA店舗ディスプレイコンテスト2022」 事業所長賞を受賞

今年は産直農家の

方

親しみの となってお 凝らしたディ と思い < を目指してま の皆様に寄り 今後も組合員、 メインとした売り りを考え、 ある店舗づ ŋ ます。 スプ 工夫を 添 11 利 ŋ 9 レ 場 た た

年連続の受賞となり た。 年 賞を受賞しました。 2 スプレ $\begin{bmatrix} \bar{0} \\ 2 \\ 2 \end{bmatrix}$ 敢闘賞に続き2 で事業所 コ ン テ ス

▲受賞した産直農家向けのディスプレイ。

●獅子座(7/23~8/22) 困り事が解決に向かい気持ちが明るくなりそう。あれこれ策を講じるより流れに任せた方がうまくいきます ●乙女座(8/23~9/22) 改善の兆しはあるものの中旬までは厳しい運気。全てをうまくやるのは難しいので優先順位を考えて。下旬は◎ 営農販売部生産資材

が

「東北地区

A コープあまるめ生活館からのお知らせ

12月 8日(木) < 12月29日(木)は休まず営業いたします。

仕事内容:レジ業務

定 休 日:毎週木曜日

お問い合わせは

担当 土屋まで 20234-45-1508

主に平日の17時~19時の勤務が 可能な方を募集しています。

※実質週3~4回の勤務です。 (学生の方もOKです。)

※長期間勤務が可能な方をお待ちしております。

令和4年度 営農座談会の開催について

今年度の営農座談会も、農協役員・営農販売部職員で訪問し、組合 員の皆様との徹底した「対話」を行い、ご意見を賜りたいと考えてお りますので、ご協力よろしくお願いします。

12月12日(月)~14日(水)

各集落 公民館 18:30~

※上朝丸は社務所、

字町3集落は仲町公民館

- 主な議題 ○令和4年産米の総括
 - ○営農事業や各生産組合の あり方
 - ○その他



訂正とお詫び

11 月号 4 ページ JA あまるめ収穫感謝祭を開催に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。 10月18日 → 10月16日

クロスワードパズル

11月号当選者・正解

森 恵一さん(表 町) たお抽 清川 麗子 さん (下梵天塚) 佐藤たみよさん(興野) 佐々木 爽さん(南 口) 日下部徳子 さん (槇島) 日下部常子 さん (槇島) 奥山 俊昭 さん (千河原) 北川 愛子さん(榎木)

゚゚フ	⁶ ラ	91	ド	¹² チ	15 +	ン
	_	П		дП	シ	
3 †	ド		¹¹ サ	丰	∃	175
ス		¹⁰ 才	ソ	ン		3
4 ₹	⁷ オ	ク	IJ		¹⁶ ク	ウ
	⁸ ク	レ		14 ~	IJ	ア。
5ナ	ビ _E	ゲ	-	シ	∃	ン

●クイズに答えて賞品をゲットしよう!! たくさんのご応募おまちしております。 (応募箱はAコープあまるめ入口脇に 設置されてます)

身近な話題や「ほのか」の 感想をお寄せいただきました。



◎慈恩寺行きたかったです!今回は参加出来ずに残念です。 (71歳女性)

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の影響もあり、大変賑わっ ている様子でした。今年の10月は年金友の会と健康管 理友の会が会員研修を行いました。来年の会員研修会 はぜひ参加できるといいですね。

◎収穫感謝祭で、紅白餅のWチャンスキャンペーン残念な がら当選しませんでした。また、楽しい企画をお願いし たいです。(12歳 男性)

収穫感謝祭ご来店いただきありがとうございました!来 年度も今年度のような企画を考え、ご来店した方に喜ば れるような収穫感謝祭にしていきたいと思います。

◎30年前田んぼを委託し、米づくりが懐かしく思います。 生協との稲刈り作業体験は素晴らしいと思います。(71) 歳 女性)

生協との米づくり体験交流会では、当日の天気も良く、 たくさんの子供達が昔ながらの手刈りや杭掛けを行いま した。農業の難しさや自分で作ったお米の美味しさなど 貴重な体験だったと思います。

里芋まんじゅう

● 材料(6個分)

サトイモ300g	大根おろし
片栗粉大さじ1	ミツバ
塩1つまみ	すりユズ
キノコあんかけ	揚げ油(サラダ油)
ハナビラタケ …30g	
生キクラゲ30g	
かつおだし…200ml	Λ

薄口しょうゆ…20ml みりん.....20m

水溶き片栗粉 …適宜









(1)ハナビラタケは細かくほぐし、生キクラゲは細切りにする。

(2)サトイモは皮をむき、蒸し器(またはレンジでも可)で柔らかくなるまで火を通し、熱いうちにボウルに入れよくつ ぶし、塩、片栗粉を入れよく混ぜ合わせまんじゅうにする。

- (3) 揚げ油を170度に熱し(2) のまんじゅうを色良く揚げる。
- (4)キノコあんかけの材料を鍋に入れ沸かし、水溶き片栗粉でとろみを付ける。
- (5)(3)で揚がったまんじゅうをおわんに盛り、(4)を回しかけ、天に大根おろし、ミツバ、すりユズをのせ出来上がり。